

上越市立八千浦中学校 学校だより



携帯版 HP



令和6年7月25日(木)発行 7月号 題字 校長 (やちほあい)

## 成長を実感した1学期

校長

7月、朝の生徒玄関で生徒の登校を迎え、あいさつを交わしていると、ふと、登校したある生徒の身長が4月に比べてかなり伸びているなと感じました。その生徒に「大きくなった気がするけど、背が伸びている？」と声を掛けると、とても爽やかな笑顔で「はい」と返してくれました。

中学校の教員であると、生徒の背が伸びるのは常に感じていますが、ほんの3ヶ月で感じた成長に改めて驚かされました。

成長は体格ではありません。5月1日の生徒総会では、生徒会長や生徒会役員だけでなく全校生徒がしっかりした敬語を使い、厳粛な雰囲気の中で説明や質疑応答する様子がみられました。5月25日の体育祭では、体育祭のリーダーや3年生を中心に大きな声を出し、団が一つにまとまり、競技、応援、よさこいパフォーマンスを生き生きと行う素晴らしい様子を見せてもらいました。6月7日の地域合同避難訓練は上越タイムスにも報道されました。3年生が、地域から避難した想定の高齢者を屋上まで案内し、とても感謝されました。6月12日の卓球を皮切りに開催された上越地区各種大会では、仲間たちに声を掛け、励まし合って最後まであきらめず、果敢に戦う姿を頼もしく感じました。

特別な行事だけでなく、日常の本校生徒たちの、男女仲良く、周囲を思いやり、笑顔で言葉を返してくれる人懐こい様子を、微笑ましく、うれしく見ていました。生徒たちはこの1学期に、身体だけでなく心も成長しました。そんな生徒の心身の成長を見守り、支えることができる。なんとうれしいことか。教職に就いた喜びと責任を改めて感じた1学期でした。



生徒たちが日常の学校生活や行事を生き生きと行うことができたのは、学校と家庭、地域との連携があったからに間違いありません。保護者の皆様、地域の皆様からいつも温かい言葉を掛けていただき、御協力いただいたことで学校が支えられました。本当に1学期はありがとうございました。生徒たちが安全で充実した夏休みを送ることができるよう夏休みも御協力をお願いいたします。

## マイ・タイムライン教室実施～ハザードマップを活用した防災教育～



7月18日（木）、全校生徒が、防災教育の一環としてハザードマップを活用したマイ・タイムライン教室を実施しました。「マイ・タイムライン」とは、災害時に自分事として避難のための行動についてタイムスケジュールを念頭に置いて準備することです。

講師として、新潟県上越地域振興局の職員2名に来ていただきました。お二人は主に河川について様々な事業を計画実施しており、水害対策も担当しています。今回は、上越市のハザードマップや災害時の避難行動を再確認し、防災に対する意識の高揚を図りました。

講師からは、梅雨時期の長雨や台風シーズンに起こる洪水などの水害、土砂崩れなどについて説明がありました。周辺に保倉川や関川が流れる八千浦地区にとっては、重要な問題であることを生徒も理解した様子でした。

また、小グループでの話し合いを行いました。津波用と洪水用の上越市のハザードマップを活用し、自分の家や避難所を確認しました。そして、グループごとにマイ・タイムラインを考えました。生徒たちは、①避難所を確認し、防災バッグを準備しておく。②ガスを止めコンセントを抜き、動きやすい服装と履き慣れた靴を履いて避難する。③防災バッグの点検を忘れない。などの考えを模造紙にまとめ、全体に発表しました。これまで、地域合同避難訓練により地震や津波の防災学習に取り組んできましたが、今回のマイ・タイムライン教室により、洪水などの水害について自分事として避難行動を考えることができました。今後も防災教育を継続していきます。



## 3年生が租税教室実施～税理士から学びました～



7月11日（木）、3年生は社会科の公民学習の一環で租税教室を実施しました。実際の税理士を講師に招き、国民だれもが関わる税金について学習を深めました。講師は、クイズ形式で生徒に分かりやすく親しみやすく税金について説明してくださいました。「日本の税金の種類は約何種類か？」「国が徴収する消費税は10%か？（解答はたよりの最終行）」などのクイズに対し、生徒は興味深く挙手をして答えていました。生徒は解答に驚きながらも税金の知識を増やしていました。今後も地域人材と連携した学習活動を進めていきます。

**（解答）**日本の税金は約50種類。国が徴収する国税（消費税）部分は7.8%、地方消費税（地方税）が2.2%です。